年度評価シート

課名 障害福祉企画課

施設の名称

静岡市清水みなとふれあいセンター

指定管理者名 社会福祉法人 静岡市しみず社会福祉事業団

1 履行状況

業務仕様書及び事業計画書に従って概ね適切に履行されている。

(1)維持管理業務

- ① 危機管理、防災対策
 - 安否コールシステムによる非常時の連絡体制の確保した。
 - ・ 送迎ルートのヒヤリハットマップ作成し、事故の防止に努めた。
 - ・ 防災マニュアルに則り、年3回の防災訓練を実施し、利用者の安全確保に努めた。
- ② 建物・設備等の保守管理業務
 - ・ 第三者委託による保守管理に加え、日頃から職員が施設内の点検を行っている。
 - ・ 定期清掃年4回に加え、職員による環境整備を年12回実施した。
 - ・ 老朽化等に伴う設備修繕や安全対策として修繕を随時実施した。
- (2) 事業実施状況と利用者数 登録者数:80人、1日平均利用者数:11.8人

事業名	開催数 参加人数 ※()内前年度
機能訓練、社会参加促進	延74回(延70回)
(書道・ペン習字等7教室)	延881人(延864人)
体力増進	延129回(延124回)
(卓球、水中運動等8教室)	延べ1,516人(延1,461人)

- ① 障害者福祉団体等への事業運営協力 10件
- ② 啓発活動
 - ・ みなとだより(広報誌)を年12回、事業団広報誌「つばさ」を年2回発行し、 施設の情報発信に努めた。
- ③ 地域福祉活動
 - ・ 駒越地区企画委員会(毎月1回)、駒越地区障害者チーム(毎月1回)等への 参加を通して、地域との関わりを深めた。

(3) 事業実施状況

- ① 施設運営関係
 - ・ 利用者の施設利用等に係る各種手続きが適正に行われた。
 - ・ 新規利用者獲得のため、チラシの配布・事業説明、他団体の視察などに積極 的に取り組んでいる。
- ② 利用者支援関係
 - ・ 希望する利用者に対し、送迎サービスを実施した。

- ・ 天候等を踏まえ、利用者の安全確保に努めた。
- 2 市民(利用者)からの意見・要望の内容とその対応状況の評価(クレーム対応 等) 利用者からの意見・要望については随時受付し、対応及び今後の再発防止に向けた 取り組みを行っている。
- 3 市民(利用者)へのアンケートや満足度調査の状況評価
- (1) 市民アンケート

本施設は、身体に障がいのある人を対象に講座や教室等を開催している施設であり、利用者が限定されているため、広く市民一般を対象としたアンケートは実施していない。

(2) 利用者満足度調査

施設利用者に対して年1回満足度調査を行っている。アンケート回収率91.8%と高い回収率である。また職員の対応やサービスの提供について概ね満足との回答を得ており、全体として満足度が高いと肯定的な回答をした人が88%と職員と利用者の良好な関係が構築されていると評価できる。

4 指定管理者の経理状況の評価

指定管理業務についての収支状況については、概ね予算のとおりに執行されており 良好である。送迎台数やルート調整などによる燃料費の削減、節電、計画修繕による LED 可など経費削減に対する職員意識の醸成が図られている。また、電力自由化に伴う 契約見直しにより電気料削減に成功した。

5 総括的な評価 (課題事項・指摘事項及びそれらの改善状況 など)

前年度事務事故発生の有無	無
前年度モニタリング調査における改善協議事項の有無	無

各種講座、教室の開催は計画どおり実施されており、良好な結果であった。

施設の保守・点検等必要な維持管理が適宜なされている。また、計画的な修繕が実施されている。

職員研修において、多様な研修が実施された。

財政運営については、概ね予算通りの執行となり健全な状態である。

利用者アンケート結果についても、良好な結果が得られている。

利用者から新規教室開設希望があるが、それらを検討する上では、本サービスは利用者が比較的限定されやすく、高齢化や体力低下により利用者が減っている現状を踏まえ、新規登録についての効果的な各種広報手段の検討や、利用者のニーズに合ったサービス提供がなされるよう検討いただきたい。